

マスターズ専用選手登録制度について

2008年2月25日
社団法人 日本ボート協会

全日本（JARA）マスターズレガッタに参加するためには、日本ボート協会（以下 日ボ）へ選手登録をすることが必要となっております。しかし、近年各地で開催されるようになったマスターズを対象としたレースに参加しているメンバーは、日ボへの選手登録が不要であったため、選手登録をしていないのが現状です。マスターズ専用の選手登録制度は、開催の趣旨に添い、この大会に参加する為に必要な選手登録を容易にし、参加への門戸を広く開くため新たに制定したものです。もちろん、既存の選手登録制度で登録しているメンバーは、新たな登録は不要です。既存の選手登録システムとの違いをご理解の上、いずれかの方法で登録のうえ参加をお願いします。

“開催趣旨”

当レガッタはボートを生涯スポーツとしてより多くの人に楽しんでもらう為、男女27歳以上のマスターズを対象として開催する。この為、勝ち負けは勿論重要だが、すべての参加者がその動機は様々に、気楽に、気分に、自分の体力に従って競技を楽しめるようにすることを目標とする。又、それに留まらず全国から参加する“漕友”と共に楽しいひと時を過ごす懇親の場を提供することも、同じく目標とする。

1.制度の違い

	マスターズ専用選手登録制度	既存の選手登録制度
登録の主体	個人	都道府県ボート協会に登録済みの団体、登録には所属協会の承認が必要
登録方法	出漕申込書に記入することで登録	団体の管理者が Web から一括登録
参加可能な大会	全日本マスターズレガッタのみ	日ボ主催または主管する大会
登録費用	個人、千円/年	各都道府県ボが定めた団体及び個人登録費用
費用納入	出漕料支払いと同時に納入	団体管理者が一括して納入
登録期限	4月4日(出漕エントリー締切日)	3月末日
その他	複数団体から違う種目でレースに参加することも可(エイトは大学OBと、KFは地元の高校OBと別クルーから参加等)	所属団体からの参加に限定

2.過去に日ボに選手登録をされたことのある方はこちらもお読みください。

既存の選手登録制度では、一度選手登録を行うと選手コードが個人に対して生涯番号が割り当てられ、当該年度に選手登録をしなくても、選手コードは末梢されません。また、この選手コードは所属団体を変更しても引き継がれます。過去に選手登録をしたことのある選手で、再度既存の選手登録制度で登録を行う場合は、所属団体の管理者に、その旨申し出、選手登録をして下さい。なお、この選手コードはマスターズ専用選手登録に変更する場合は、必要ありません。

以上